

親子聖書日課

[日]弱い立場にあるエレミヤでしたが、バビロン王から好意的に扱われました。真実を語る神の人には、敵も一目置くのです。それは神の言葉に権威があるからです。神に信頼して、どんな時も福音を語りましょう。必ず、主の救いを経験できます。

[月]エレミヤはバビロンへ行って安楽な余生を送ることより、荒れた祖国に留まる道を選びました。それは民を御言葉によって慰めようとしたのです。敵に加担したとして国賊扱いにした民のために、共に苦しむことを選ぶ信仰を見倣いましょう。

[火]総督ゲダルヤは信頼すべきヨハナンの言葉を退けて、信じてはならないイシュマエルの言葉を信じて、滅びに至りました。私達も信頼すべき主の言葉を退けていませんか。主の言葉を割引せずに従うなら、命を得ますから、聴き従いましょう。

[水]予め自分で計画を立て、結論を出しておいて、「主の御声に従います」と祈るのは、間違っています。ヨハナンはエジプトに逃げるのを決めてから祈ったので、裁かれました。我が思いを捨てて、御心のままに祈りましょう。必ず、救われます。

[木]自分にとって都合のよい御言葉は受け入れますが、反する御言葉は退ける、これは高慢な態度です。その人は、主が語られても「偽りだ」と否定します。自分を無にして、どんな御言葉でも聞き従いましょう。神の約束は必ず実現します。

[金]異教の神々を拝み、主の憎む忌まわしい事を行うのは、ユダの民だけではありません。日本人も八百万の神を拝み、何でも信心することが大切だと考え、偶像礼拝を行っては、「誰一人悔いて、神を畏れません」真の主を信じましょう。

[土]ユダの人々は現象から神を見ようとして偶像礼拝にのめり込んだのに対して、エレミヤは神の言葉から歴史の動きをみました。主の言葉だけが実現しますから、主の嫌われることは、今すぐ捨てて、主に従いましょう。人生は祝福されます。



NO.1909 2025.4/27-5/3

名前

	聖書	問題	答え
日	エレミヤ 39:1-18	あなたが主をどうしたから剣にかけられることなく、生き残りますか。	
月	40:1-16	主に罪を犯し、その声に聞き従わなかったのが下されましたか。	
火	41:1-18	剣にかけて殺されたのは誰ですか。	
水	42:1-22	我々の神である主の御声に聞き従うことこそ何ですか。	
木	43:1-13	高慢な人々は「あなたの言っていることは何だ」と言いましたか。	
金	44:1-19	自分の手で何を造り、主を怒らせ、自分を滅ぼしましたか。	
土	44:20-30	主は悪行や忌むべきことをもはやどうすることはできませんか。	
感想と祈りの課題			

